

パソコンクラブ よろず相談会 2025年度 指針

情報化社会の進展に対応できる松愛会会員を目指す

- ★マイナンバーカードの利用範囲が拡大。今後は健康保険証、運転免許証の代わりになる。
- ★生成AI（人工知能）が企業や役所だけでなく、個人でも活用される時代になってきた。
- ★スマートフォン利用者が増大し、PCとの連携が必要になってきている。
- ★PCだけでなく、スマートフォンのセキュリティ対策も重要になってきた。
ランサムウェア等のウイルスが蔓延している。怪しげなメールに注意が必要。

指 針

1. 情報化社会で起きている新しい情報をタイムリーに把握し対応する

- マイナンバーカード利用アプリの設定方法、利用方法の紹介
- 生成AI（人工知能）アプリの紹介、利用方法の紹介
- PC買い替え時のデータ移行方法、設定方法、の紹介
- Windows 12 が近々発表されるとの噂が絶えません。必要なハードウェア性能や
Windows12へのアップグレード方法の紹介
- 情報セキュリティの強化について学習し、対策を実行する

2. よろず相談会で得られた新しい知識や技術は各自のパソコンライフに生かしていく

3. 高槻支部の主要行事（新春懇親会・支部大会・学ぼう会など）に参加しよう

4. 新型コロナウイルス感染防止対策は継続

2024年度 よろず相談会 実施状況

実施日	テー マ	担当	参加者数
2024年 7月13日	総会とパソコンのセキュリティ対策・2024	—	15名
7月27日	Microsoft社のAIシステム「Copilot」の紹介	河出	13名
8月24日	夏休み	—	—
9月28日	「Microsoft Edge の新機能」の紹介	河出	12名
10月26日	Microsoft社 画像編集ソフトの紹介	河出	11名
11月23日	年賀状の準備、Windows 11 大型更新の概要	河出	12名
12月21日	2023年 年忘れ会	—	14名
2025年 1月11日	e-Tax を活用した確定申告書の作成方法	河出	16名
3月 8日	Windows、Officeのサポート期限と注意点	河出	14名
3月22日	メールソフトOutlook (new) の設定方法	河出	13名
4月26日	「Microsoft社のAIシステムCopilot」の使い方	河出	16名
5月31日	Windows 10 から Windows 11 への移行方法	河出	10名
			13. 3名/回

★「出前」の実績は、9件でした。

2025年度 よろず相談会 計画 (案)

計画日	テーマ	担当	備考
2025年 6月28日	総会とパソコンのセキュリティ対策 2025	一	
7月26日	マイナンバーカード・アプリの紹介	河出	
8月23日	Google社のAI機能 Gemini の紹介	河出	
9月27日	データーバックアップ方法の紹介	河出	
10月25日	静止画から動画を作成する方法	河出	
11月22日	年賀状の準備、Windows 11 秋の大型更新の紹介	河出	
12月20日	年忘れ会	一	
2026年 1月10日	e-Tax を活用した 確定申告書 の 作成方法	河出	1/24新春懇親会
2月28日	PCとスマホの連携方法	河出	
3月28日	Excel の使い方 2025	河出	
4月25日	Word の使い方 2025	河出	
5月23日	Windows12の機能紹介	河出	

★テーマについてご要望がありましたら、ご提案をお願いします。

2024年度 よろず相談会 収支報告書

(単位:円)

収入の部			支出の部		
項目	決算	備考	項目	決算	備考
前期繰越	202,851				
活動助成金	5,000	(高槻支部より)			
年会費	27,500		印刷費	1,400	
			事務消耗品	0	
			講師研修費	27,000	
			役員事務執行費	9,000	
合計	235,351		合計	37,400	差引残額 197,951

上記 会計報告致します。

2025年 6月28日 会計担当: 釣 昌美

★2025年度の年会費は、通常通り 1,000円とする。

★2025年度の役員体制

- ・会長: 河出 修、会計: 釣 昌美、世話役: 日高 サダヨ
- ・パソコンクラブの世話役、サポーターを募集しています。

パソコンのセキュリティ対策・2025

2025年6月28日 河出 修

[はじめに]

- ★インターネット広告や、ウイルスを添付したメールをうっかり クリックしたために、パソコンが正常に動かなくなる。
- また、ファイルを暗号化した後、身代金を要求するウイルス(ランサムウェア)が発生しています。
- ★自分のパソコンをウイルスや詐欺商法から守り、安全に使用する方法について、解説します。

I. ネット詐欺の種類

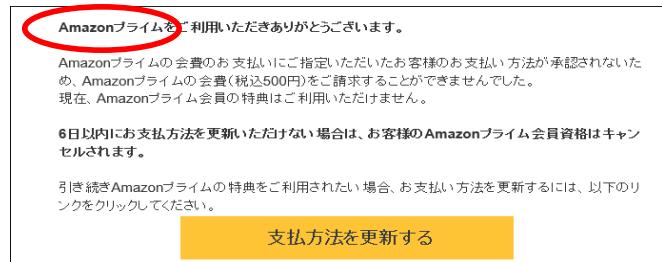
- (1) フィッシング詐欺
- (2) ワンクリック詐欺
- (3) 偽警告
- (4) 偽販売サイト
- (5) ランサムウェア

実在の企業名をかたる「なりすましメール」を送り、ID・パスワードなどを盗み悪用する手口。
・「Amazon」「ヤマト運輸」「各種カード会社」等のなりすましメールが増えています。
動画閲覧中に「会員登録完了」等のメッセージを表示し、高額な料金請求をしてくる手口。
「ウイルスを発見」等を表示し、偽ソフトを購入させたり、ウイルス駆除費用を請求する手口。
お金だけ搾取して商品を送ってこない、または粗悪品・偽ブランド品を送ってくる手口。
PCやスマホを使えなくなる悪意のあるソフト。ロック解除のために金銭を求めてくる手口。

1. 「怪しげなメール」の例



- メール本文にある怪しげな「URL」や「添付資料」は絶対にクリックしないこと。



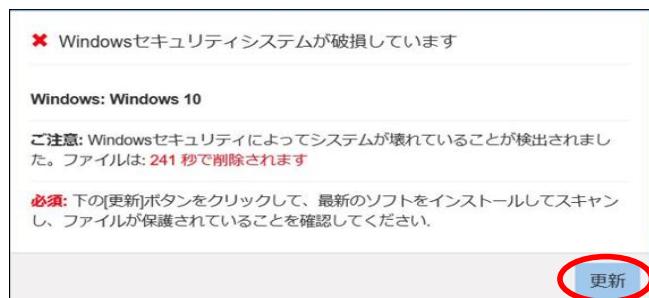
- なりすましメール。個人情報を盗まれないために、安易な入力はしないこと。

2. インターネット上の「怪しげなソフト」の例

- ★「PCの診断ソフト」のなかには、大量のエラーがあると不安をあおり、購入を促すソフトがあります。(偽警告)
- ★メッセージの通り、安易にエラーを修復してしまうと、特に悪くないところも無責任に修復してしまうので、パソコンの動作が異常に遅くなったり、最悪パソコンが起動しなくなる事もあります。



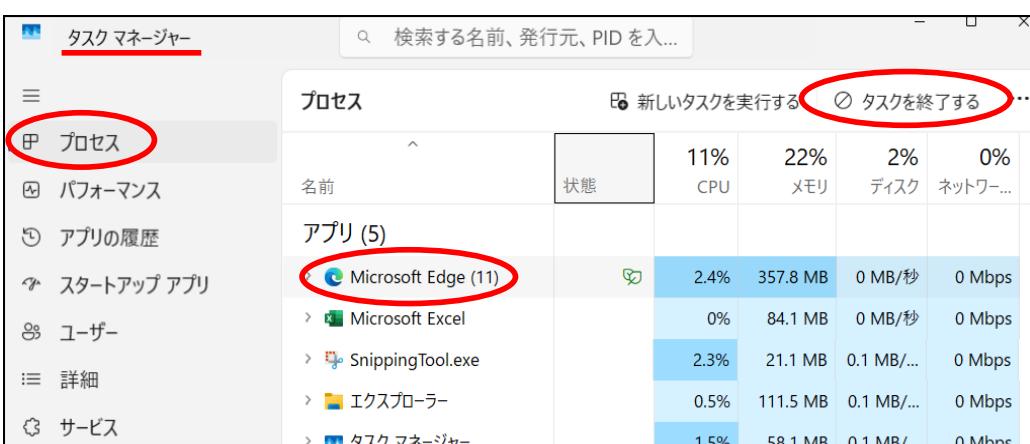
- 「Windows」修復ツールを見かけることがあるが「Microsoft」の正式ソフトでないものは、安易にダウンロードやインストールしないこと。



- 突然、上記のような画面が表示されるときがある。絶対に「更新」ボタンを押さないこと。

3. インターネット閲覧中に変な画面に変わり、表示されている電話を強要された時の対処法

- (1)「タスクマネージャー」を起動し、怪しげな画面を表示しているアプリ(Edge、Google等)を強制終了させる。



- 「タスクマネージャー」を起動する。
- 「プロセス」を選ぶ
- アプリを選ぶ
Edge、Google等
- 「タスクを終了する」を押す。

以上で変な画面が消える。

(2)「タスクマネージャー」を起動する方法

- ①ショートカットキーで起動(最速): Ctrl + Shift + Esc:一発でタスクマネージャーが開きます。
- ②タスクバーから: タスクバーの何もないところを右クリック →「タスクマネージャー」を選択。
- ③スタートメニューから: スタートボタン →「右クリック」→「タスクマネージャー」を選択。
- ④ Ctrl + Alt + Deleteを押して表示される画面から「タスクマネージャー」を選択。

★「画面の点滅」や「ビープ音」などは気にせず、落ち着いて「タスクマネージャー」を起動し、怪しいタスクを終了させましょう！

II. Windows PC のセキュリティ設定

1. 「Windows 10/11」の表示方法

●「スタートボタン」→「設定」→「更新とセキュリティ」→「Windowsセキュリティ」→「Windowsセキュリティを開く」をクリックすると下図のように展開される。
(Windows11では「プライバシーとセキュリティ」)



★「ウイルスと脅威の防止」の設定

●「ランサムウェアの防止」→「ランサムウェアの防止の管理」
→「コントロールされたフォルダーアクセス」→「オン」にする。



●Windows 10/11 のProモデルには「ランサムウェア対策機能」として「コントロールされたフォルダーアクセス」を搭載。
●この機能を使うと、指定された「フォルダー」が暗号化される。→ ランサムウェアなどが勝手にファイルを暗号化することを防止できる。
●「回復キー」と呼ばれる、「48桁の数字のキー」を大切に保管しましょう。

2. Microsoft 社のウイルス対策ソフト

- Windows 10/11 用としては「Windows Defender」がある。(プリインストールされている)
- ウイルス対策ソフトのバージョンアップ、ウイルス定義ファイルの更新は「Windows Update」を通じて自動的に行われる。
- 他社製のウイルス対策ソフトをインストールすると、「Windows Defender」は自動的に無効になる。

3. 「不正なプログラム」に感染しないための注意事項

- (1)「セキュリティ設定画面」の各種設定項目を、推奨された安全な設定にすること。
- (2)ウイルス対策ソフトは、期限切れのまま放置しないこと。
- (3)定期的に全ファイルのスキャンを行うこと。
- (4)インターネットの閲覧時は、「怪しげなソフト」はダウンロードやインストールしないこと。
- (5)「怪しげなメール」は開かないこと。メール本文中のハイパーリンクを安易にクリックしないこと。
- (6)「怪しげなメール」の添付資料は絶対に開かないこと。
- (7)「重要なファイル」はバックアップを取っておくこと。
- (8)フリーソフトをダウンロードするときは「窓の杜」等の信用あるサイトを利用すること。
- (9)ネット通販を利用するときは、「Amazon」等の信用あるサイトを利用すること。

III. Micro Soft 社以外のウイルス対策ソフトの紹介

★「Microsoft社」の「Windows Defender」のウイルス検出率はやや低いと言われていましたが、最近は性能も向上し、注意事項を守ってPCを使用すれば、実用上は問題ないと思いますが、心配な方は下記の有料ソフトを使用してください。

★有料の総合セキュリティソフトの一覧表(the比較2025年版より抜粋)

項目	ESETセキュリティソフト	カスペルスキーセキュリティ	ノートン360	ウイルスバスタークラウド	マカフィーリブセーフ	アバスト プレミアム セキュリティ	ZEROステーセキュリティ	ZERO ウイルスセキュリティ
特徴	軽さと性能を両立	性能を求めるならコレ	人気製品	初心者に優しい。人気製品	サポート時間が長い	約4億人のユーザーが使用	高性能、更新料0円	性能は悪いが、更新料0円
価格(1年)	6,900円	5,372円	7,680円	6,380円	5,980円	4,680円	9,900円	5,480円
価格(3年)	9,000円	10,183円	14,480円	14,960円	12,000円	7,550円	更新0円	更新0円
インストール可能台数	5台	5台	3台	3台	無制限	10台	3台	3台
the比較限定キャンペーン内容	—	15% Off	—	3ヶ月延長	1,500円 Off	80% Off	—	—

★詳しくは、各ウイルスソフトメーカーのホームページを確認してください。

★無料の総合セキュリティソフトには、「AVAST無料アンチウイルス」、「AVGアンチウイルス」等がある。